



2019年10月23日

各位

会社名 株式会社横河ブリッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 藤井久司
(コード番号 5911 東証第1部)
問合せ先 取締役財務IR室長 宮本英典
(TEL 03-3453-4116)

業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	73,500	4,600	4,600	3,200	77.36
今回修正予想(B)	64,000	4,700	4,800	3,250	78.57
増減額(B-A)	△9,500	100	200	50	—
増減率(%)	△12.9	2.2	4.3	1.6	—
(ご参考) 前年同期実績 (2019年3月期第2四半期)	68,457	5,020	5,106	3,379	81.78

2. 修正の理由

橋梁事業につきましては概ね順調に推移し、前年同期に対し増収増益が見込まれますが、工程のずれ込み等により、手持ち工事の進捗は当初の想定よりも遅れ気味となりました。

また、システム建築事業につきましては第2四半期の後半から回復軌道に乗り始めましたが、上期の業績は想定を下回りました。

これらの結果、売上高につきましては橋梁事業、エンジニアリング関連事業ともに計画に届かず、当初予想を下回る見込みとなりました。一方営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、橋梁事業の損益改善が進みましたため、当初予想を上回る見込みとなりました。

なお通期業績予想につきましては現在精査中であり、2019年10月28日に予定しております2020年3月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注) 上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成した見通しであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上